

# 元気で長生きできる村作り

注：文中の数字は参考絵の番号と対応しています

元気で長生きできる村づくり

私は、つい最近までコロナ禍でストレスがたまっていました。それで今からでは、田舎を活性化させることを考えました。

なぜかというところ、ぼくは、家族中、次々と①コロナにかかって長い期間、外に出れなくなっていました。それでストレスがたまっています。何かおもしろいことをしたいなと強く思いました。例えば、目の前をイノシシが通り②週ごとに、さるが山から下りてきて、家の前の石にすわってりたりすることです。

おもしろいことをしたいときには、ふつうみんな、③観光地などにとか、遊園地に行くところから、④ショッポンや映画館などに行こうとするじゃないですか。すると人が集まって密になります。でもさっき、ちやうど目の前にイノシシやさるがいるところは、鹿児島本土の最南端に佐多岬とあつとあつとのような田舎では、スリルなどが味あえて楽しいところで

す。そこは、田舎ながら田んぼや畑、森や林  
 ⑤  
 草地、山や海などです。

そこでできるのは、山があるからハイキング  
 に行ったり、木のぼりしたり、昆虫探しを  
 したりできます。また海でいっぱい泳いだり  
 魚つりをしたりできるから楽しい場所です。

それに、わからないことがあったら地域の人  
 ⑥  
 たちに聞いたりすることが出来ます。地域には  
 高齢者が多いので、おばあさんやおじいさん  
 とも会話ができてコミュニケーションが上  
 がります。昔話を聴くこともできます。おい  
 ⑦  
 しい郷土料理を教えてもらったり、昔遊びを  
 教えてもらいながら遊ぶこともできます。す  
 ると、若い人たちとお年よりが仲よくなって  
 ⑧  
 町が豊かになります。楽しく交流すること  
 元気が出ると、健康になります。すると、元  
 気で長生きができます。そうしたら子どもも  
 大人もお年よりも、もっと元気で健康で長生  
 きな町になります。

もしどこかへ行きたいときは、町ではなく

で田舎に行きましよう。今、説明したとおり  
にスリルとかが味わえて、人と話すことがで  
きコミュニケーションが身につけて、健康で  
長生きな体をつくりますよ。そして田舎を活  
性化するができますよ。

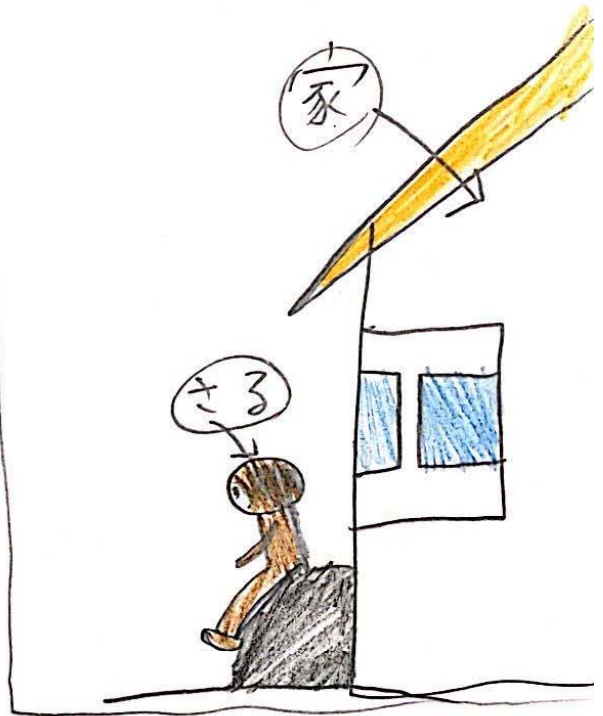
① ドミノだおし



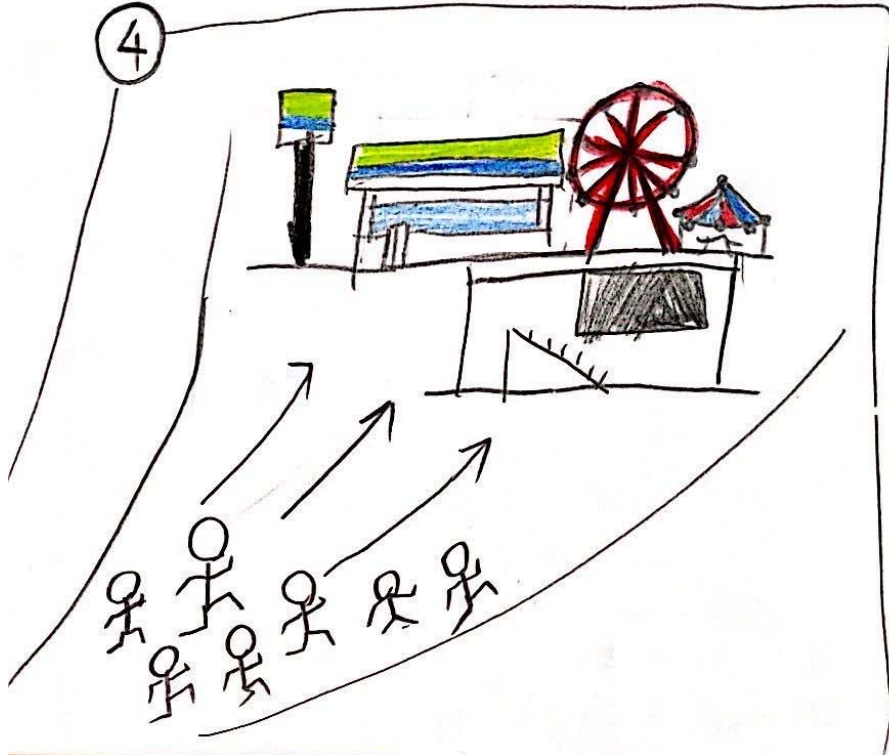
②



③



④



⑤



